

広報



No.213

平成 3 年 3 月 15 日

発行・編集 国見町企画商工課

| | |
|------------------|-----|
| 完成間近ノ小林住宅団地…………… | 2 |
| 大枝小学校新校舎完成…………… | 3 |
| 子供の交通事故防止…………… | 4 |
| ふるさとの文化財…………… | 5 |
| おしらせ…………… | 6～7 |
| 公民館だより…………… | 8～9 |
| わだい…………… | 10 |

※※※※※
おもな内容
※※※※※



いちだんと楽しい 学校給食

'91 3月

2月20日大枝小学校が完成、25日からは新しい校舎で授業が開始されました。

近代的な校舎の中でも特に、多目的ホールと全校児童が会食できる食堂が大きな特徴のひとつ。1年生から6年生までの全校生 140名が食堂に集まり、みんないっしょに食事をする給食の時間が、いちだんと楽しみになりました。

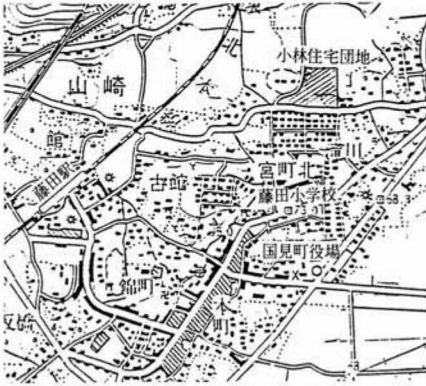
完成間近!

小林住宅団地

ふるさとマイホーム推進事業

町では、快適で住みよい町づくりをめざし、快適な生活環境を整備提供することにより、町出身者のUターン、町外者の転入を積極的に進め、町の活性化を図るために、昨年十二月から山崎小林団地に住宅団地の造成を行ってきましたが、現在、その工事が急ピッチで進んでいます。

住宅団地の総面積は約二四、〇〇〇平方メートルで、団地内には憩いの場としての緑地、道、路、水道などの公共施設が完備されています。分譲予定区画数は一〇〇坪以上が十六区画、八〇坪以上三十二区画の合わせて四十八区画となっており、平均宅地面積は三〇〇平方メートル(約九〇坪)です。



小林住宅団地位置図

詳しい分譲方法については今後、「広報くにみ」のほか、新聞、かいらんなどでお知らせいたします。



▲完成間近の小林住宅団地

県議選 4月7日 **に投票**
町議選 4月21日
みんなで投票 きれいな選挙

今年には統一地方選挙の年、福島県議会議員選挙は三月二十九日に告示され、四月七日に投票。

国見町議会議員選挙は四月十六日に告示され、四月二十一日に投票と決まりました。選挙は、民主政治の基盤をなすものであることはいうまでもなく、あなたの清き一票が、あすのよい政治、よい暮らしを築きます。

今回の選挙は、町政から県政まで、わたしたちの意志を反映させる最大のチャンスです。冷静に、悔いのない一票を投じたものです。

投票時間

午前7時から午後6時まで

県議会議員選挙

3月29日 告示
4月7日 投票

町議会議員選挙

4月16日 告示
4月21日 投票

町議会議員選挙

立候補予定者に対する説明会

◇日時

平成3年3月19日(火)

◇場所

午後1時30分
国見町役場委員会室(三階)

統一地方選挙投票の注意

住所移転された方の投票方法

これから三月、四月と人の移動時期をむかえて、四月七日には、県議会議員選挙が行われます。住所を移転された方で転出先が県内の方は、次の方法により投票することになります。

- ①：転入届を平成二年十二月二十八日まで出した方でその後、再転出しなければ、転入地の市町村で投票することになります。
- ②：①の期間後転入届を出した方は、以前の市町村で投票するのが原則です。しかし、少々手続きが面倒ですが、投票用紙を転入地に郵送してもらい、転入地で不在者投票をする方法もあります。
- ③：四月二十一日の国見町議会議員選挙については、投票日に国見町に引き続き居住していないと投票できません。

※詳しくは、国見町選挙管理委員会にお問い合わせください。

☎21111 内線121



▲立派に完成した大枝小学校

大枝小学校 新校舎完成 ～待望の授業

2月25日から～

大枝小学校(大槻太校長)の新校舎建設工事が二月二十日完成、二十四日までに旧校舎からの引越しを済ませ、二十五日から新校舎での授業を開始しました。

大正十五年に建設された木造校舎の老朽化が進んだため、約四億二千万円をかけ、昨年五月から工事を行っていました。

新校舎は鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ床面積約二千九十五平方メートル、かわらぶきの屋根が大きな特徴の一つとなっており、普通教室六室、職員室など設けられたほか、全校児童が食食できる食堂や多目的ホール、中庭などのゆとりのスペースになっています。

三月二十三日に卒業式を控えた六年生は「一か月と短かい期間ですが、新しい校舎で勉強できてとてもうれし」と完成を喜んでいました。

成分献血 血しょう水または 血小板を取り出す 新しい献血方法

成分献血という献血方法を存じてすか。

これは、血液を構成している成分(赤血球、白血球、血小板、血漿)のうち、血漿または血小板を取り出して献血する方法です。これらはそれぞれ血漿成分献血、血小板成分献血と呼ばれています。



▲初めて行われた成分献血

町では二月二十七日、町福祉センターで、初めての成分献血が行われ二十五名の方々にご協力をいただきました。
ここでは、成分献血の内容をみてみましょう。

●血漿水成分献血

●血友病に必要不可欠

血液中の五五パーセントを占める血漿はその大部分が水ですが、栄養分を体の各部の組織に運び、老廃物を体外に出す重要な働きをもっています。

また、免疫にかかわる物質や血液を固める成分なども固形成分として含まれていて、次にあげるような血漿分画製剤がつくられています。

①血液凝固因子製剤

この薬は、主に止血剤として

て使用されます。血友病患者にとつては、まさに命綱ともいえる薬です。
②免疫グロブリン製剤
外界から侵入した病原体や異物に対する除去作用があります。

●血小板成分献血

●白血病に大きな効果

血小板は、出血を止める働きをしています。血管は傷つくと反射的に縮んで流れる血液量を減らし、血小板はすぐに傷口に集まり、血小板同士が粘着しあって血を固めます。

このため、次のような病気をもち患者の方々に必要なものとなっています。

①血小板が減少してしまう白血病や再生不良性貧血など。

②がんなどの治療のため、強い化学療法剤を服用したり、放射線治療をし、血小板が減少する場合など。

国内での

完全自給を目ざして

わが国では、とくに血漿からつくられる血漿分画製剤の約九〇パーセントを外国からの輸入に頼っています。

自国の医療に必要とされる血液を国内の献血でまかなうために、成分献血への積極的なご協

力をお願いします。

成分献血

ご協力ありがとうございます

（敬称略・順不同）

(一般協力)

- 斎藤 規雄 斎藤 正美
- 鈴木 司 菊地 芳昇
- 半沢 アサ子
- (国見町役場)
- 吉田 貞男 後藤 登美子
- 八巻 忠義 武田 友江
- 武田 幹夫 武田 智
- 引地 由夫 佐久間 正
- 武田 正裕 蓮田 恭一
- 吉田 義勝 松浦 昭一
- 羽根 洋一 佐藤 克成
- 佐久間 浩 鈴木 康弘
- 矢野 光男
- 矢野 哲也

次回の成分献血は、 5月2日(木)

成分献血

9:00~16:00
福祉センター老人子ども室
一般(200,400mL)
9:00~17:00
福祉センター前

●成分献血についての問い合わせは、
役場保健課保健衛生係まで。

(☎85-2111 内線142)

国保

学生に「マル学」旅行などに「マル遠」

被保険者証は一世帯一枚が原則ですが、修学や長期間の出張などで他の市町村に住むような場合は、一枚では不便利です。このような場合、国保係に申請するともう一枚の被保険者証が交付されます。

「マル学」被保険者証

被保険者が、修学のために親元を離れて他の市町村に住所を移した場合、「マル学」という学生のための被保険者証を交付します。

この「マル学」被保険者証の交付には、在学証明書・印かん・親元の被保険者証が必要となります。申請の際にご持参ください。

また、この場合、住所を移していることが原則となりますので、手続きをとられていない方は併せて手続きをとってください。

ところで、現在「マル学」の被保険者証の交付を受けている方で、就職をされた場合「社会保険」への加入手続きをとるようになりますので、必ず、国保

係にお届けください。

「マル遠」被保険者証

また「マル学」とは別に「マル遠」の被保険者証も必要に応じて交付します。

この被保険者証は、長・短期にかかわらず、住所を移さずに国見町を離れた場合、例えば旅行や出稼ぎなどのときに交付されています。この場合、被保険者証・印かんが必要となりますので持参してください。

■申請・問い合わせ

保健課国保係
☎852111 内線143

老人保健

交通事故にあつたとき

示談を結ぶ前に必ず届出を

医療費は加害者の負担

交通事故のように第三者の行為によって傷害を受けた場合、その医療費は原則として加害者が負担すべきものです。しかし、話がこじれたり、加害者がすぐにお金を出さないようなときは、老人保健で治療が受けられます。ただ、これはあくまでも老人保健が加害者にかわって一時立て替えるだけです。あとで老人保健が加害者に請求することにな

ります。

届出は必ずしてください

もし国保係が交通事故がおきたことを知らないでいたら、加害者が負担すべき治療費を負担していることになり、加害者に対しては当然の請求権を放棄してしまうことにもなりかねません。

示談は慎重に

加害者と被害者との話し合いがついて、示談を結んでしまうと、その示談のとりかきめの内容が優先することがあり、示談の成立以後は、加害者に請求できなくなる場合があります。

このため、第三者から傷害を受けた場合は、示談を結ぶ前に必ず国保係へ届け出るようにしましょう。

■届け出先

役場保健課国保係
☎852111 内線143

消費税の申告と納税は正しくお早めに

個人事業者上、昭和六十三年中の課税売上高が三千万円を超える方及び課税事業者選択届出書を提出された方は、四月一日までに平成二年分の「消費税確定申告書」を提出し、その消費

税額を納付しなければなりません。消費税の申告と納税は、正しくお早めに。

■問い合わせ

・福島税務署

福島市森合町十六番六号
☎343121

子供の交通事故防止

習慣になるまで

何度もルールを教える

新しい制服やランドセルもそろって、入園・入学が間もなくとなったこの時期、子供たちの行動範囲もグンと広がります。こういったことからこの時期、子供の交通事故の多発が心配されます。親もドライバーも、子供の交通事故の特徴や行動特性を正しく理解し、子供を悲惨な交通事故から守りましょう。

子供の交通事故の特徴

①子供の交通事故の原因の大半は、道路への「急な飛び出し」と「車の直前直後の横断」によるものです。

②事故が多いのは、午後二時から六時までの時間帯です。

③自宅から事故発生地までの距離をみると、ほとんどが自宅から五百メートル以内で発生しています。

子供の行動特性

① 一つのものに注意が向くと周りのものが目に入らない。
② 子供は視野が狭く、視点が低い。

③ 大人のまねをして、横断歩道以外のところを横切ったり、信号無視をしたりする。

④ 手を挙げさえすれば車は止まってくれる、といったように、物事を単純にしか理解しない。

子供の遊び場所の近くはスピードを落として運転このように、子供は心身ともに未熟で、考え方や行動も大人とは異なっている面があります。以上のような子供の特性を踏まえたうえで、保護者、特にご両親にお願いします。子供に交通安全の基本的なルールを教えるときは、ふだん子供が利用する道路などで、具体的に習慣になるまで何度も繰り返して教えるようにしてください。

また、ドライバーの方にもお願いします。子供がいつ飛び出してくるかわからない……このことを十分認識し、裏通りや公園など、子供の遊び場所の近くを通るときは特にスピードを落とすなど、注意して運転してください。

ふるさとの文化財

83

桑折萬勝寺跡 出土瓦のもつ歴史的背景

菊池利雄



桑折萬勝寺

鎌倉永福寺

出土瓦

によって解析された谷底平地の東岸に立地し、一辺を約百メートルする単濠郭式の方形平地館の形状を呈しており、この種の館は鎌倉時代における武士の屋形として構築をみたものが多く、いわれ、前記の絵図にはこの墓地に萬勝寺跡の注記があり、寺創建前は、朝宗の屋形地で死後この地に埋葬され、萬勝寺の建立をみたものであろう。

最近、桑折町教育委員会がこの館の北西部角の水濠跡を発掘調査したところ、軒丸瓦、軒瓦等の破片数個の出土をみたので、その文様等を詳細に検討したところ、鎌倉の永福寺跡(国史跡)より出土する瓦と極めて類似しており、鎌倉市で永福寺を発掘した担当者の鑑定を仰いだところ、創建時第一期に属する瓦の文様と一致することが判明した。

この瓦と同文の文様をもつ瓦の出土例としては、伊豆国菟山の願成就院があるが、東北ではこの遺構のほかには類がない。永福寺は、文治五年(一一八九)奥州合戦に勝利を取った源頼朝が、平泉でみた藤原氏の創建にかかる中尊寺、毛越寺等のもつ優雅な美しさに感銘し、鎌倉幕府の東、二階堂川沿いに開けた谷間に、山地を背に東面して、古代から中世へと激しく揺り動

桑折町万正寺にある伊達朝宗の墓地は、元禄年間に仙台藩主伊達綱村が「伊達正統世次考」を編纂するさい、家臣を伊達郡に遣わし、この地に残されていた伝承等をもとにして書き上げられた桑折西山城周辺の絵図や、明治時代に作成された地籍図による地割からみれば、産ヶ沢川

いた時代に滅んでいった源・平の両氏や、奥州藤原氏などの怨霊を供養するために、平泉中尊寺の二階大堂大長寿院をまねて建久三年(一一九二)に建立された大伽藍で、本堂の両脇には阿弥陀と薬師の両堂を配し、前面には広い苑池がつくられていた。また、伊豆の願成就院は文治五年に頼朝と北条時政が頼主となつて、奥州征伐の勝利を祈禱する寺院として、建立をみたものである。(「吾妻鑑」)

なお、頼朝と伊達氏との関係についてみれば、朝宗の娘である大連ノ局は頼朝の側室となり、文治二年に貞暁の誕生をみており、奥州合戦には為宗等子息四人を参陣させ、信夫郡石那坂の戦いで佐藤基治等の一族を討ち取るなどの戦功を挙げ、戦後常陸国より論功の地として賜つた伊達郡に移住したとされ、頼朝と朝宗との深い関係から萬勝寺に頼朝縁の寺格の高い、永福寺や願成就院の葺き瓦と、同文の互使用が許されたものであろう。当町の光明寺沼、福聚寺にあり、付近にはかつて「伊達五山」の一つ光明寺が存在したが、位置など詳しいことは明らかでない。萬勝寺との関連を踏まえての詳しい調査検討が要望される。

国民年金 納め忘れは ありませんか

国民年金は、あなたの老後を保障する大切な制度です。

保険料を納め忘れてしまうと、万一事故があったとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などの年金を受けられなくなることがあります。

平成二年度保険料未納の方は、年度内納付に心がけましょう。

平成三年度保険料が 改定されました

| 種別 | 月額 | 年額 |
|-------|------|--------|
| 定額 | 九〇〇円 | 一〇八〇〇円 |
| 定額十付加 | 九四〇円 | 一一二八〇円 |

平成三年度保険料の納入期日は、次のとおりです。

| 納付月 | 期日 |
|-----|-----|
| 前月 | 30日 |
| 4月 | 15日 |
| 5月 | 15日 |
| 6月 | 17日 |
| 7月 | 15日 |
| 8月 | 15日 |
| 9月 | 17日 |
| 10月 | 15日 |
| 11月 | 15日 |
| 12月 | 15日 |
| 1月 | 15日 |
| 2月 | 17日 |
| 3月 | 15日 |

割引前納のおすすめ

国民年金保険料の納付には、前納制度(一年分をまとめて納

付する)があり、割引率は年五・五%の複利現価法によって計算される大変有利な制度です。前納できる期間は、平成三年四月一日から四月三十日までです。

●定額前納額
一〇五、三九〇円

●定額十付加前納額
一一〇、〇七〇円

保険料の免除制度

国民年金の保険料納付が困難なときは、免除を受けることができます。

世帯の所得が低く生活が苦しい、病気をした、災害や事故に遭つたなど事情のある方、また平成三年度から適用になります学生の被保険者の方も、印鑑持参のうえ、四月中に住民福祉課年金係までご相談ください。ただし、保険料の免除を受けた場合は、年金を受ける権利は保障されますが、免除を受けていた期間についての年金額は、減額されることとなります。

また、将来的な余裕ができたときには、十年以内の免除期間についての保険料を追納することができま

す。

問い合わせ

役場住民福祉課年金係
☎052111 内線135



ご覧ください 固定資産の名寄帳

平成三年年度の固定資産税の基礎となる土地や家屋、地積・評価額などが記載されている「名寄帳」が、次の期間中、閲覧できます。

固定資産税は、毎年一月一日現在で、土地・家屋・償却資産を有している方が、その固定資産の価格をもとに算定されます。ぜひ、この機会に、大切な自分の資産、評価額などをご覧ください。

◇期間
四月一日(月)～二十日(土)
ただし、第二土曜日(四月十三日)・日曜日は除きます。

◇時間
午前八時半～午後五時

◇場所
四月六日、二十日の土曜日は午前中

役場税務課

※期間中は、無料で閲覧できます。印鑑をご持参ください。

一般公開 角田ロケット 開発センター

平成三年年度の科学技術週間が四月十五日から四月二十一日まで実施されますが、角田ロケット開発センターでは次のとおり施設の一般公開をいたします。ぜひ、一度おでかけください。

▼日時
平成3年4月20日(土)
午前10時～午後3時30分

▼場所
宇宙開発事業団角田ロケット開発センター

宮城県角田市神次郎字高久蔵
☎022463211

▼公開施設
管理棟内展示室及び試験設備

▼映画
「時代は宇宙へ」上映

後継者結婚媒酌人に 報償金を交付

町では、昭和六十年年度から後継者対策事業として、町内の後継者(両親などと引き続き同居し、世帯を継ぐ方)に対して結婚の媒酌をされた方に報償金を交付しています。

この報償金を受けるには、媒酌人の方の申請が必要となりますので、婚姻届をしたら早めに申請してくださいようお願いいたします。

■申請・問い合わせ

役場住民福祉課福祉係
☎852111 内線133

自衛官募集

自衛隊では、男子自衛官、二等陸・海・空士を次のとおり募集しています。

▼応募資格

18歳以上27歳未満の男子
▼試験日・試験場

受付時に通知(毎月実施)
▼合格発表

合格者には、試験のおおむね一か月後に入隊案内書を添えて採用通知書で通知

▼入隊

陸・海・空の要員ごとの所定の教育隊に入隊

■問い合わせ
自衛隊福島募集案内所
☎315529

あわただしい引越し 電気のごとも

お忘れなく!
三月に多いと、転勤などで引越しの多い季節になります。引越しが決まると、家の中の片付けや荷造りなどで忙しくなり、

電気についての手続きをつい忘れてしまいます。

引越しの日取りが決まりましたら、五日前までに最寄りの東北電力事業所へご連絡ください。

■連絡先

・福島営業所
☎22161

・桑折サービスセンター
☎2033

■学生募集

福島県建設技術学院生

福島県建設技術学院では、中堅建設技術者の養成をめざし、次の要領で平成三年度(第12期生)の学生を募集しています。

◇募集期間

平成3年3月31日まで

◇応募資格

(1)原則として18歳以上25歳までの男子
(2)高等学校卒業程度の学力を有する者(平成2年度卒業見込みの者を含む)

◇試験

入学試験は、指定の日に当学院で行います

◇経費

(1)入学金：7万円
(2)教育費：20万円
(制服、教材、諸経費)

※授業料は、朝福島県建設産業

振興事業団が負担します

◇教育期間

1年間(平成3年4月～平成4年3月)

◇教育科目

○測量工学 ○コンピュータ工学 ○土質工学 ○工事管理

■申し込み・問い合わせ

福島県建設技術学院
二本松市安達ヶ原1の55の1
☎0243230530

NHK学園の 通信講座で学習を

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講生を募集しています。

◎生涯学習通信講座

教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など七十二講座百八十三コースを開講します。

▼申込受付

平成3年2月1日～4月30日

※詳しい案内書をご希望の方は、

☎一八六〇〇一(東京都国立市富士見台二一三六NHK学園八E八十一係宛に、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望の講座名をハガキに明記して

ご請求ください。

☎024573151

春の全国火災予防運動

日ごろの心がけで 火災は防げる

冬から春先にかけてが、一年を通じて火災が最も多いのをこ

成元年一年間に、これだけ火災が発生しました。死者は、千七百四十七人で、一日約五人の割合で亡くなっているのです。

戸籍の窓口

(2月受付分)

出生おめでとうございます

保護者 正宏 功一 也敏 只一 精孝 正正 卓正 一孝 正一 孝男

結婚おめでとうございます

夫 美男 幸美 夫美 夫行 江 藤広 光は 友弘 徳正 重美 一敏

おくやみ申し上げます

氏名 エサ子 男子 男チーミ ヨヒ忠 隆幸 イ儀フ

とができます。 知っておきたい

七つのポイント

- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
2 子供には、マッチやライターで遊ばせない
3 風の強いときは、たき火をしない
4 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
5 家のまわりには、燃えやすいものを置かない
6 ふろの空だきをしない
7 ストープには、燃えやすいものを近づけない

●林野火災

春も間近になり、野山へハイキングに行く機会も多くなりま

- 1 枯れ草などのある危険な場所では、たき火をしない
2 強風のときや乾燥していると きは、たき火や火入れをしない
3 たき火の場所を離れるときは、完全に消火する
4 たばこの吸いからは必ず消す
5 車から、たばこの吸いがらを投げ捨てない
6 火入れの許可を、必ず受ける
家族や地域を炎の魔手から守

るためにも、まず火の元をしかりと確認しましょう。

雪がとけたら

脱ス。バイク!

さあいよいよ春です。

積雪・凍結のない路面をスパイクタイヤで走ると、路面が削られて粉じんが発生します。道路粉じんは洗濯物を汚すなど、生活環境に悪影響を及ぼすだけでなく、健康に対する影響も気になります。

人口と世帯

Table with 2 columns: Category (転入, 転出, 出生, 死亡) and Value (16人, 12人, 9人, 8人). Includes total population and households.

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)
時間: 9時~12時
こまつたことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。
【相談員】
3月25日(月) 樋口 清三・渋谷 愛子
4月5日(金) 曳地 善作・佐久間モト
4月15日(月) 佐久間 巖・村上ミチ子



Calendar for March 1991. Dates: 3月 弥生(やよい), 4月 卯月(うづき). Events: 18日(月) 彼岸入り, 21日(木) 春分の日, 22日(金) 放送記念日, 23日(土) 世界気象デー, 25日(月) 電気記念日.



国見町公民館
☎85-2676
(有) 4156

中央婦人学級など閉講

▼中央婦人学級
二月二十日、中央婦人学級の閉講式が三十三名出席して行われました。

昨年五月二十三日に開講した学級は、活動の目標に心の豊かさと学級生相互の心のふれあいを深めることを掲げ延二十三回実施しましたが、今年度は毎回出席者が多く、爽りある学級活動であったと喜んでおります。式では、教育長、公民館長の

挨拶の後、館長より八巻喜久代さん、後藤福子さん、五十嵐君代さんに精勤賞が贈られました。

その後、学習実施報告、学級委員長の謝辞がありました。

次年度は、内面的な豊かさばかりでなく、私たちを取り巻いた学級活動を進めてまいりたいと思っております。

▼阿津賀志学級
多数の入級をお待ちしています。

昨年四月二十四日に開講した阿津賀志学級の閉講式と交通安全大大会修了式が、去る二月二十二日、百四十七名が出席して行われました。

式では蓬田教育長が挨拶した後、春日公民館長より、藤田勝衛さん、村上新吉さん、佐藤誠六さん、皆勤賞、それに三ノ輪フヨさん外二十六名の方に精勤賞が贈られました。続いて富永町長より斎藤英郎さん外百七十四名の方に交通安全大大会証が贈



▲一年間の学級活動を修了した中央婦人学級生

られました。

その後、学習実施報告、富永町長、関根桑折警察署長より、「いつまでも学習に励み、成果を社会に生かして下さい」との祝辞があり、最後に藤田学級委員長の謝辞がありました。

なお式に先立ち、富永町長より町政全般についての町の取り組み方のお話がありました。

今年度は十五回の全体学習会、二十九回の趣味のグループ学習会を実施しましたが、方部学習会の開催などもあり、昨年度以上に多くの参加者を見ましたこと、誠に喜びに堪えません。

次年度も、皆さんのご要望を活かし、充実した学習計画を立て実施したいと思っておりますので、多数の皆さんの入級をお願いいたします。



▲皆勤賞を受ける阿津賀志学級生の村上さん

▼少年仲間づくり教室

二月三日、少年仲間づくり教室の閉講式が、笑顔一杯の仲間四十名が出席で行われました。

この教室は、小学四年以上の児童を対象とし、キャンプ、オリエンテーリングなどを通して仲間意識を高めながら仲間づくりの必要性や遊び方等を習得させるため、昨年六月十七日に開講し毎月一回活動を実施してきました。

式では、教育長、公民館長の挨拶の後、全員に修了証が渡され、藤田小四年中野祐嗣君、黒田裕美さん、同小五年鈴木桂子さんに皆勤賞が贈られました。

続いて来賓の秋葉藤田小学校長、大槻大枝小学校長の祝辞があり式を閉じました。

この後、サークルほけっとのお兄さん、お姉さんの指導のもと、心を一つにしてゲーム等を楽しましました。

この教室のため、仕事のかたわらご指導をいただきましたサークルほけっとの皆さんに、心から敬意と感謝を申し上げます。

「思い出」

藤田小四年 野村 尚子

私は「少年仲間づくり教室」に入って、いろいろな思い出をつくりました。

はじめはとても心配でしたが、みんなと同じ行動をとっているうちにだんだんとなれてきました。そして、新しい友達もできたので、とてもうれしかったです。

この仲間づくりで一番楽しかった行事は「キャンプ研修会」です。二泊三日という長いながらも短いような気がしましたが、ふつうの生活とちがう生活をはじめて行いました。ほんごうなどというものは、私はぜんぜん知りませんが、このキャンプのおかげではんごうの作り方まで知りました。このキャンプでは、親からはなれませんが、ときどき私は自分の父や母のことを思っていました。みんながいたのでとてもたすかりました。

私はこの教室に入ってとてもよかったなあと思っております。それは、ふつうではできないこと、この教室にはいればできるからです。それに今までの友達だけでなく、新しい友達ができるからです。私はこの教室にはいって、もういいことはありません。

五、六年生になってもまた、「少年仲間づくり教室」にはいり、もっとたくさんの方達をつくり仲良くなりたいと思います。

楽しかったキャンプ

藤田小六年 佐藤 康憲

ぼくは、仲間づくりは楽しいと聞いたので入って見ることにしました。

そしたら、六年生ははく一人でした。一人でも下級生の友達と楽しかった。

一番の楽しみはキャンプでした。二泊三日の外泊。どんな楽しみがまっているのだろうか……。

初めて自分で料理するカレーライス、野菜を切ったり、飯ごうでごはんをたいたり、みんなで「ワイ・ワイ」言いながら作ったごはんはとてもおいしくお腹一杯食べました。

次は、オリエンテーリング。町の中をぐるぐる回り、クイズをしながら進むゲームです。



▲楽しい思い出……キャンプ

結果は六位で少しがっかりしたけれど、でも楽しいでした。仲間づくりに入って下級生ばかりだったけれど、いろんな学校の友達やお兄さん達と仲良く過ごし、小学生生活の中で思い出の一つ増え良かったと思います。

成人学級に参加して

八巻 衛

「生涯学習」で自己を高めると共に、いろいろな人と出会い、考え方の違い、物の見方の違いなど、思考、価値観の違いを再確認する場……これが成人学級である。と、公民館長さんも言われております。

人生八十年の時代到来に対処出来る人間構成が、どれほど大切か年と共にひしひしと身に感



▲成人学級閉講式

じて来ております。二月十日「豊かな地域づくりのあり方」を学習内容とするが、私達が直接できる地域づくりについて、梁川町の立花孝全先生から、大へん有意義なお話しをうかがいました。

そのあと、閉講式が行われましたが、今年の学習を振り返って、自分なりに満足した学習ができて、めでたく閉講式に、のぞむ事が出来たと思います。

学習に参加して「よかった」の、一言につくるのではないでしょうか。

学習は永年社会教育に携わった豊かな体験と識見をもった講師の方々により、高齢化社会における生涯学習のあり方から始まり、研修旅行、料理実習と楽しい事ばかりでした。

特に趣味をひろげよう（俳句入門）については皆さんが、すぐにとびつき、すばらしい句作品が発表されました。

特に今年は御当局の厚意により、皆勤賞・精勤賞などの授与があり、本当に有難い限りでした。

これからも、成人学級にて学習を重ね、地域の中に「生涯学習」の必要を広め、学習を通じて幅広い人間関係をづくり、華かにして悔いのない人生を送り

会員募集

◎習友会

習友会は、書を習いながら会員相互の心のふれあいを楽しんでもおります。

あなたもお入りになりませんか、もちろん初心者大歓迎です。

◎定例会 毎月第一・三水曜日 午後七時半から
◎場所 国見町公民館
◎指導者 網代澄亭先生

◎開合せ 毎週土曜日 午後一時半から

◎設立総会 四月六日(土) 定例会

◎場所 国見町公民館
◎指導者 加藤拙生先生
◎入会資格 不問 初心者歓迎
◎開合せ 町公民館内加藤へ

寄贈図書

ありがとうございます
〇句集 花衣 一冊
藤田字堤下 須田泰山様

3月行事予定表

| 日 | 曜 | 行 事 |
|-----|---|-------------------------|
| 15 | 金 | ・成人学級委員会 |
| 18 | 月 | ・母と子の公民館活動(藤田小3) |
| 19 | 火 | ・母と子の公民館活動(藤田小1) |
| 19 | 火 | ・母と子の公民館活動運営委員会 |
| 20 | 水 | ・中央婦人学級委員会 |
| 27 | 水 | ・家庭教育講座(藤田保育所) |
| 27 | 水 | ・公民館運営審議会 |
| 備 考 | | ・23日 小学校卒業式 小・中学校修業式 |

たいと思っております。
一貫して持ち続けたテーマ「生涯学習」を目標に、人と人との触れ合いが生む純粋な感動をいつまでも「成人学級」で学び生かしたいと考えております。

◎開合せ 〇52264 渡辺愛子

◎絵画クラブ 絵画クラブは、先に公民館が主催した絵画教室の受講者が中心となって結成することになりました。



わだ い

ことぶき高齢者表彰 おめでとーいございます

去る二月二十日県文化センターにおいて開催の「ふれあい健康と長寿の祭典」の席上、(財)長寿社会推進機構理事長福島県藤田勝衛さん(宮町北)が、「ことぶき高齢者表彰」をうけられました。

この表彰は、多年にわたって



▲感謝状を受ける藤田勝衛さん

培われた知識と経験を積極的に役立て、社会奉仕、生きがい健康づくりのための組織づくり、教養等を通じて地域の生活や文化向上に今なお尽くされている方を表彰し、広く県民の模範として紹介するものです。

健康講演会

開催される

国見町及び町健康づくり推進協議会などが主催する「健康講演会」が去る二月十三日、午後一時三十分から町福祉センター講堂で開催されました。公立藤田総合病院長の本宿尚先生を講師に迎え、「長命社会から長寿社会へ」と題して講義を頂き、ボケ予防を中心とした先生独特のユーモア溢れるわかり



▲健康講演会

やすいお話しに、参加された約一二〇人の町民の方々はメモを取りながら熱心に耳を傾け、健康管理に役立てようと真剣に学んでいました。保健課では、来年度も基本健診、各種がん検診の実施をはじめ、健康講演会、健康教室、相談などを予定しておりますので健康維持、増進のために、ぜひ多数の方々の参加をお願いします。

春の香り 桃の花をプレゼント

桃の節句を前にした三月一日、東北自動車道国見料金所で、新日本道路サービス職員の大野悦代さんと、町職員の黒沢敦子さんが、料金所を通過するドライバーに「桃の花束」をプレゼント



▲ドライバーに桃の花束をプレゼント

とし、町特産の桃をPRするとともに安全運転を呼びかけました。

この桃の花プレゼントは日本道路公団、国見料金所、町が協力し企画されたもので、国見料金所の職員の方々が事務所裏の温室で丹精込めて育て、今にも開花しそよづぼみが大きく膨らんだもので、二百束をプレゼントしました。

冷たい風が吹く中、桃の花束をプレゼントされたドライバーの皆さんは、思いがけない季節の贈り物に大変よろこびしていました。

ブラジル農業研修生 スキーにチャレンジ

二月二十六日、福島市の高湯



▲国見町に滞在し研修している竹内さん(左)と庄司さん(右)

スキー場で、ブラジル農業研修生のスキー講習会が開かれました。

講習会には桑折町、梁川町、国見町の農家が滞在しながら、日本の農業技術を学んでいる研修生六人が参加。講師には全日本スキー連盟公認指導員の佐藤元一さん(小坂字小坂27)があたりました。

参加者全員がスキーは初めてとあって、スキーのはき方、歩き方、転び方から講習が始まりました。それでも約三時間の特訓の末、ボーゲンで滑れるようになりました。また、帰りに高湯温泉で温泉に入り、一日の疲れをいやしました。

参加者の皆さんは、「初めてのスキーで思うように滑れず苦労したけど、とても楽しい一日でした」と感想を語っていました。

編集日記

○まだ肌寒い日があるとはいえ、雪の間からふきのとうが芽を出し、日一日と春の訪れを感じさせます。○まもなく春休みに入り、四月になるとともに入学式など気ぜわしい日が続きます。こんな時こそ気を引き締め、痛ましい子どもとの交通事故などをなくしたいものです。(K)